

東広島市COOL CHOICE宣言

地球温暖化問題は、人類共通の課題であり、この解決に向けて、2015年に温暖化対策の国際的枠組みである「パリ協定」が採択され、世界共通の目標として、平均気温上昇を2度未満にすることが打ち出されました。

日本政府は、この目標の達成に向け、2030年度に温室効果ガスの排出量を2013年度比で26%削減することを掲げ、省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動など、地球温暖化対策に資するあらゆる「賢い選択」を促す国民運動「COOL CHOICE」を呼びかけています。

東広島市においては、これまでの温暖化対策に関わる取組を包含しつつ、環境をキーワードとしたまちづくりの構想である東広島市環境先進都市ビジョンを策定し、「スマートシティの構築」、「環境イノベーションによる産業の活性化」、「ひがしひろしま環境スタイルの提唱」及び「ゼロエミッションシティの実現」を基本目標と位置づけ、あらゆる面で環境負荷の軽減を図りつつ、次世代型の環境都市の実現を目指しています。

これまでの取組と環境先進都市ビジョンを踏まえ、引き続き、将来の環境創造に向けた積極的な行動を実践していくことにより、さらなる地球温暖化対策の推進に取り組むことをここに宣言します。

平成29年5月1日

東広島市長 藏田 義雄